

その車椅子大丈夫ですか？

車椅子のメンテナンスについて

車椅子は年数が経過すると、タイヤの空気圧が低くなったり、フットプレートの固定ネジが緩み、左右のフットプレートの高さが違っていたりといったことが起こってきます。

また、長年使用していると座面と背シートがたわんで座位姿勢が崩れやすくなり変形や体の痛みを引き起こす原因にもなります。

このような状態を放っておくと、車椅子の持ちが悪くなり修理や新規での作り直しをしなければならず費用がかさむ他、対象者の身体機能を低下させ、介助者の負担も大きくなってきます。

車椅子を使用する人はたいていの場合、移動の手段としてだけでなく、車椅子に座ったままで食事や作業をするといったように1日座っていることが多く、車椅子が身体の一部になっていると言っても過言ではありません。

定期的にメンテナンスを行い、快適で安全な生活が送れるように周りの人が気を配ってあげましょう！！

裏面のチェック表を参考に定期点検を行ってください。

1ヶ月に1度の定期点検を！！



杖についても注意



杖の先端についているゴムも長年使用していると磨耗してきます。触ってみるとゴムが磨り減っている、硬くなっている、割れているといったことが見受けられます。

このような状態で使用すると滑りやすくなったり、杖の安定性が悪いためバランスを崩しやすく、転倒の危険性も高くなります。使用頻度や使用場所によって磨耗状態も異なりますが、1年に1度の交換をお勧めします。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

宮城県仙南保健福祉事務所 地域保健福祉部 成人・高齢班

住所 柴田郡大河原町字南129-1

電話 0224-53-3120 FAX 0224-52-3678

Eメール snthbsk@pref.miyagi.jp